

記載例

選挙運動費用収支報告書

1 令和 8 年 1 月 25 日執行 久留米市長選挙

立候補届出書記載の住所と一致すること

2 公職の候補者 住 所 福岡県久留米市城南町15番地3

氏 名 久留米 太郎

立候補準備のための収入・支出があるので、告示前の日付でもよい

第1回分は収入・支出の中で最も古い日付と一致すること。
第1回分と第2回分の報告は期間が連続していなければならないので、第2回分の報告の始期は第1回分の帳簿締切日の翌日の日付とすること（この場合、第2回分の始期は2月7日となる）

3 1月16日から
月 日まで (第 1 回分)

選挙の期日後の収入・支出があるので、期日後の日付でもよい。
実際の帳簿の締切日を記載すること

書類番号 15

4 収入の部 (No. 1)

この欄は「寄附」の場合にのみ書くものであり、
「他の収入」の場合は何も書かないこと

年月日	金額又は 見積額	種別	寄附をした者			金銭以外の寄附及 びその他の収入の 見積の根拠	備考
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職業		
令和8年1月1日	1,600,000	その他の収入	[寄付][その他の収入]の区別を明記				自己資金
令和8年1月10日	50,000	寄附	久留米市城南町50	城島 四郎	会社員		
令和8年1月14日	30,000	寄附	久留米市中央町40	三瀬 花子	無職	労務無償提供 10,000円×3日間	1月18日 ～20日履行
令和8年1月16日	60,000	寄附	久留米市通町19	中央 花子	無職		
令和8年1月18日	100,000	寄附	久留米市日吉町35	北野 五郎 他10名	無職	いわゆるボランティアでの参加 の場合も「寄附」にあたる	
計	240,000					1件10,000円以下の寄付については、 収入日ごとの合計額を記載しても よいし、1件ごとに記載してもよい。	
計	1,600,000					1件10,000円を超えるものは 1件ごとに記載すること	
前回計	寄附						
前回計	その他の収入					第2回分以降の報告の場合に、前回 までの合計額を記載すること	
総額	寄附	240,000				公費負担相当額分を記載すること (ポスター及びビラ作成費のみ)	
総額	その他の収入	1,600,000					
総額	計	1,840,000					
参考	公費負担相当額	569,000円	(内訳) ポスター作成費	507,100円	ビラ作成費	61,900円	

5 支出の部 (No. 1)

各費目の始まりには費目名を記載すること	見積額	支 出 の 目 的	支 出 を 受 け た 者			契約締結日と支払日とが異なる場合は、考 慮備考欄に支払日を記載	
			住 所 又 は 主 た る 事 務 所 の 所 在 地	氏 名 又 は 团 体 名	職		
人件費		契約締結年月日(発生主義)					
令和8年1月1日	20,000	立候補準備	労務者報酬	久留米市旭町20番地	日吉 一美	無職	1月14日～15日履行 (1月17日支払)
令和8年1月18日	30,000	選挙運動	"	久留米市中央町40番地	三瀬 花子	無職	労務無償提供 10,000円×3日間
令和8年1月18日	105,000	"	事務員報酬	久留米市西町321番地4	篠山 一美	会社員	15,000円×7日間
"	140,000	"	車上運動員 報酬	久留米市本町567番地8	三瀬 三郎	無職	20,000円×7日間
"	140,000	"	"	久留米市日吉町50番地	城南 陽子	無職	20,000円×7日間
"	140,000	"	"	久留米市中央町987番地	北野 花子	無職	20,000円×7日間
"	140,000	"	"	久留米市西町300番地	城島 良子	無職	20,000円×7日間
[立候補準備][選挙運動]の区別を明記			[事務員]、[車上運動員(いわゆるうぐいす嬢)]、[手話通訳者]及び[要約筆記者]を通じて1日12人を超えて報酬を支払ってはならない。 また、選挙管理委員会に届出た者以外の者に報酬を支払ってはならない。 ただし、[労務者]については、人数制限はなく、選挙管理委員会に届出る 必要もなく、また、選挙運動に限らず、立候補準備のためにも雇用する ことができる。				いわゆるボランティア での参加のため、実際 には現金を支払ってい なくても、支出にあた るので、記載すること
人件費小計	715,000		費目ごとに小計を記載すること				
					小計の前には、赤線を引くこと		

5 支出の部 (No. 2)

年 月 日	金額又は 見 積 額	区 分	支 出 の 目 的	支 出 を 受 け た 者			金錢以外の支出の 見 積 の 根 拠	備 考
				住 所 又 は 主 た る 事 務 所 の 所 在 地	氏 名 又 は 团 体 名	職 業		
家屋費								
令和8年1月1日	100,000	立候補準備	事務所 借上料	久留米市城南町10	甲野不動産		団体の場合は、空欄に しておくこと	
"	50,000	"	駐車場 借上料	久留米市城南町10	甲野不動産			
"	30,000	"	備品借上料	久留米市日吉町65	(有)丙野商会			
"	15,000	"	電話架設料	久留米市城南町20	甲田電話局			
(ア)選挙事務所費 小計	195,000			電話については、架設料は[家屋費]、借上料や 電話代などは[通信費]に計上すること				
令和8年1月20日	10,000	選挙運動	演説会場料	久留米市城南町90	城南ホール			
令和8年1月21日	15,000	"	"	久留米市篠山町75	丙田会館		公営施設使用の個人演説会については、 1回に限り無料で使用できるが、その分 については支出には計上しないこと	
(イ)集合会場費 小計	25,000							
家屋費小計	220,000			家屋費は、[選挙事務所費]と[集合会場費]に区分して計上すること				
	(ア)+(イ)							

5 支出の部 (No. 3)

5 支出の部 (No. 4)

5 支出の部 (No. 5)

5 支出の部 (No. 6)

5 支出の部 (No. 7)

5 支出の部 (No. 8)

5 支出の部 (No. 9)

5 支出の部 (No. 10)

5 支出の部 (No. 11)

年月日	金額又は 見積額	区分	支出の 目的	支出を受けた者			金錢以外の支出の 見積の根拠	備考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職業		
		円						
計	立候補準備のための支出	1,041,900						
	選挙運動のための支出	835,700						
	計	1,877,600						
前回計	立候補準備のための支出							
	選挙運動のための支出							
	計							
総額	立候補準備のための支出	1,041,900						
	選挙運動のための支出	835,700						
	計	1,877,600						
支出のうち 公費負担相当額	項目		単価 (A)	枚数 (B)	金額 (A) × (B) = (C)			
	ポスターの作成		1,100 円	461 枚	507,100 円			
	ビラの作成		4 円	5,000 枚	20,000 円			
	計		8.38 円	5,000 枚	41,900 円			
					569,000 円			

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作成したものであって、真実に相違ないことを
公費負担額を記載すること

令和 8 年 2 月 8 日

出納責任者 住 所 久留米市城南町 15 番地 3

氏 名 久留米 花子

領収書等を徵し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支出の金額	区分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徵し難かった事情
令和8年1月18日	1,000	選挙運動	運動員 電車賃	領収書を発行しないため
令和8年1月18日	600	"	運動員 バス代	"
令和8年1月18日	500	"	"	"
令和8年1月18日	500	"	"	"
令和8年1月18日	30,000	選挙運動	労務者報酬	無償労務提供のため
				↑ 報酬を辞退した場合は、見積額を寄附による収入にあげ、同額の支出があったとして取り扱うが、領収書がとれないでの、この明細書にも記入が必要。

1 令和 8 年 1 月 25 日 執 行 久留米市長選挙

2 公職の候補者	住 所 久留米市城南町15番地3
	氏 名 久留米 太郎
3 出 納 責 任 者	住 所 久留米市城南町15番地3
	氏 名 久留米 花子

備考

- 1 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。
- 2 「支出の目的」の欄は、公職選挙法施行規則第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。

振込明細書に係る支出目的書の様式（公職選挙法施行規則第三十一号様式の三）

振込明細書に係る支出目的書

支 出 の 費 目	支 出 の 目 的
広告費	たすき作成費

1 令和8年1月25日執行 久留米市長選挙

2 公職の候補者 氏名 久留米 太郎

3 出納責任者 氏名 久留米 花子

備考

- 1 「支出の費目」の欄は、公職選挙法施行規則第三十号様式支出簿の備考中3の例により記載するものとする。
- 2 「支出の目的」の欄は、公職選挙法施行規則第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。
- 3 支出の目的ごとに別様とするものとする。 4 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出するものとする。